

**令和元年度 北海道中学校体育大会
第50回北海道中学校アイスホッケー大会
開催要項**

1、主 催 北海道中学校体育連盟 北海道教育委員会 帯広市教育委員会 (一財)北海道アイスホッケー連盟

2、主 管 全十勝中学校体育連盟 帯広市中学校体育連盟 帯広アイスホッケー連盟

3、後 援 北海道 帯広市 北海道都市教育委員会連絡協議会 北海道町村教育委員会連合会
北海道中学校長会 帯広市中学校長会 (公財)北海道スポーツ協会 帯広市体育連盟
北海道PTA連合会 札幌市PTA協議会 北海道新聞社 (一財)帯広市文化スポーツ振興財団

4、期 日 令和元年12月21日 (土)～23日 (月)

5、会 場 開会式会場：帯広の森アイスアリーナ 12/21(土) 13:00～
〒080-0856 帯広市南町南7線56番地7 電話：0155-48-6256
監 督 会 議：帯広の森アイスアリーナ 研修室 12/21(土) 開会式終了後
競 技 会 場：帯広の森アイスアリーナ・第二アイスアリーナ
〒080-0856 帯広市南町南7線56番地7 電話：0155-48-6256
閉会式会場：帯広の森アイスアリーナ 12/23(月) 決勝戦終了後

6、競技種目 アイスホッケー競技 (男子)

7、日 程																
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	第1日目 12月21日（土）		公式練習					受付	開 会 式	監 督 会 議		競技開始15:30～ （練習15:10～） 競技開始18:00～ （練習17:40～）				
第2日目 12月22日（日）			競技開始8:20～（練習8:00～） 2回戦4試合 準決勝2試合										三 位 表 彰			
第3日目 12月23日（月）				競技開始9:00～ （練習8:40～） 第3代表決定戦		競技開始11:30～ （練習11:10～） 決勝戦		閉 会 式								

- 8、参加資格
- ①北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。
- ②年齢は平成16年4月2日以降に生まれた者に限る。
- ③前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和元年6月30日までに北海道中学校体育連盟に申し出ること。
- ④北海道中学校体育大会に学校教育法134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)の参加を認める。
但し、詳細については北海道中学校体育大会開催基準による。
- ⑤参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。
- ⑥外部指導者(コーチ)は校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
- ⑦監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者(コーチ)は、校長から暴力などによる指導措置が無いこと。
- ⑧チームは、単一学校の生徒で編成されたものであること。但し、地区中体連会長が認めた合同チームはその限りではない。複数校合同チームの監督・引率は出場校の校長または教員があたるものとする。但し、やむを得ない場合は代表監督・引率を認める。
- ⑨参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。
- ⑩同一年度内の参加は、一人1種目とする。但し、夏季競技種目と冬季競技種目の重複は認めるものとする。

9、参加チーム数 各管内で選ばれた3チームの出場とする。但し、開催地は1チームを加えて出場することができる。

- 10、登録人数
- ①チームは監督・コーチ各1名とし、当該学校の校長・教員とする。
但し、コーチについては、道中体連に登録されている外部指導者(コーチ)を認める。
- ②マネージャーは2名までとし、当該学校の教員・生徒・外部指導者とする。
- ③ベンチ入り選手数は11名以上22名以下とし、内訳はGK2名以内・プレイヤー20名以内とする。
ベンチは最大26名までとする。

- 11、大会規則 ①選手は、(公財)日本アイスホッケー連盟公認のヘルメット・フルフェイスマスク・マウスピース・ネックガードを必ず着用すること。
②ベンチ入りする生徒は危険防止のため、全員ヘルメット・フルフェイスマスクを着用すること。
③本要項に定める以外は、(公財)日本アイスホッケー連盟競技規則による。
- 12、競技方法 ①トーナメント方式で行う。尚、準決勝の敗者による第3代表決定戦を行う。
②試合時間は、各ピリオド正味20分間とし、インターバルは10分間とする。
③第3ピリオド終了時、同スコアの場合は、直ちに5分間の3 on 3 (スケーター3名およびゴールキーパー1名)によるサドンビクトリー方式の延長戦を行う。それでも決しない場合は、直ちに5名によるペナルティショット・シュートアウトにより勝敗を決する。それでも決しない場合は、引き続き両チーム1名ずつのサドンビクトリー方式によるペナルティショット・シュートアウトによって勝敗を決する。
- 13、組合せ抽選 令和元年12月3日(火)13:00～
帯広市立帯広第二中学校において、主催者、開催地、専門委員長立会いのもと、公開で抽選を行う。
- 14、参 加 料 1チーム30,000円(下記口座に振り込むこと)

帯広信用金庫 つつじが丘支店 普通預金 店番034 口座番号 0208814 北海道中学校アイスホッケー大会 実行委員長 上田 和聡(ウエダ カズトシ)
--
- 15、表 彰 優勝・準優勝・第3位までとする。(準決勝で敗退した2チームを第3位とする。)
優勝チームには優勝旗(持ち回り)を授与する。第3位までの入賞者全員にメダルを授与する。
- 16、参加申込 ①全十勝中体連HP (<http://tokachi-jpa.sakura.ne.jp>) よりダウンロードし、必要事項を記入のうえ学校長・地区専門委員長・地区中体連会長を経由し、地区中体連が一括して送付すること。
②参加申込は、申込一覧表を使用すること。また、参加チームは、各地区中体連事務局への提出と同時に、「参加申込書」のデータを直接下記開催地大会事務局に添付ファイルにてEメール送信すること。
③申込期限 令和元年11月29日(金)必着のこと。
④申込先

〒080-2474 帯広市西24条南1丁目7番地 帯広市立帯広第二中学校内 第50回北海道中学校アイスホッケー大会事務局 全十勝中学校体育連盟事務局 田村 智己 宛 TEL・Fax 0155-37-9234 E-mail: tokachi-jpa@mopera.net
--
- 17、宿 泊 **指定宿泊とする。**開催地に指定された宿泊地に「近畿日本ツーリスト 帯広支店」を通して必ず宿泊すること。
詳しくは別紙宿泊要項による。
- 18、全国大会 ①開 催 地：苫小牧市
②会 期：令和2年1月16日(木)～1月19日(日)
③出場資格：全道大会の上位3チームとする。
④申 込：全道大会出場時に、当該学校長の職印を捺印した「申込一覧表」を持参し、大会終了までに申込を完了すること。
全国大会へ参加する際、宿泊については宿泊要項において実行委員会より斡旋されている場合、斡旋された宿泊先を必ず利用すること。
- 19、個人情報の取り扱い ①大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の奇跡」へ掲載するために利用する。
②選手の大会成績はホームページ及び記録集「闘志と栄光の奇跡」へ掲載するために利用する。
③選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
④選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。
⑤引率者または監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。
- 20、そ の 他 ①公式練習割り当ては、決定次第、地区中体連専門委員長を通じ出場チームに送付する。
②出場チームは、引率責任者及び監督が開会式会場受付にて必ず受付すること。